

平成 25 年 9 月 2 日

第 20 回奈良県食品安全・安心懇話会提案議題

奈良県食品安全・安心懇話会
委員 森 宏之

提案議題

奈良県 HACCP 研究会への支援と奈良県版 HACCP 認定制度や奈良県食品衛生管理施設登録制度等の制定を要望します。

提案理由

県が「奈良のより良い未来」を願い、その想いをまとめた「5 つの構想案」と同様に、ならコープにおいても、県民が健やかに、みんなが長寿を喜び、楽しく生きられる社会をつくりたいと考えています。よりよき暮らしは、よりよい社会環境が前提であり、奈良県の自然の共生と産業の活性を図るべく、吉野共生プロジェクトの推進や、地産地消を進める“食べるなら大和”の商品開発・普及などを自治体や取引先企業等と一緒に進めています。

県民が健やかに生きるための生命の源である、食の安全確保の取り組みについては、国際的な食品衛生管理の標準システムである HACCP 手法の普及を目指し、平成 23 年度より、奈良県食品安全・安心懇話会の後援および奈良県関連部門の支援により奈良県工業技術センター（現奈良県産業振興総合センター）、社団法人奈良県食品衛生協会（現公益社団法人）、市民生活協同組合ならコープの共催で取り組み、多くの賛同を得てきました。

今年度は、これまでの HACCP 研修会の延長線上に、本年 7 月より奈良県 HACCP 研究会を立ち上げ、農林水産省補助事業（農村漁村 6 次化対策事業－食品産業の強化－食品産業グローバル革新支援事業）の認定を受けて、県内では最初の企業規模に応じた導入研修（公開講座）とレベルアップした 3 日間の指導者養成研修の本格的な HACCP 研修会を開催することにしました。

今後は、本研究会として、法人格取得を得るため特定非営利活動法人（NPO）の認定を申請しながら奈良県内食品企業の衛生・品質管理水準のボトムアップを図り奈良県食品衛生監視指導計画に収載の HACCP 手法の普及・啓発を図りたいと考えていますので、今後とも奈良県食品安全・安心懇話会の継続的な支援をお願いします。また、奈良県内の多くの食品企業が取り組み食の安全確保ができる奈良県版 HACCP 認定制度や奈良県食品衛生管理施設登録制度等の制定を要望します。

以上